



令和6年1月31日

栗駒幼稚園・栗駒保育所だより 2月号

冷たい北風の中でも、木の枝の先には、少し赤みがかかった新芽が小さく膨らみ、自然はいち早く春を感じとっているようです。子どもたちは、季節の変化とともに大きな成長を見せてくれています。節分では、心の中にある鬼を退治し、すっきり晴やかな春を迎えたいものです。

さて、今年度も残すところ2か月となりました。春に向けて一日一日を大切に過ごし、しっかりパワーを蓄えられるように過ごしていきたいと思います。今シーズンは、さまざまな感染症の流行もなく元気な子どもたちです。引き続き、「しっかり食べること」「ぐっすり睡眠をとること」を心がけ、手洗いうがいを忘れずに健康管理のご協力をお願いいたします。

教育目標：豊かな感性と創造力をもった たくましい子どもの育成

【2月のねらい】

- 《0歳児》☆ 冬ならではの遊びを保育者や友達と一緒に楽しむ。
- 《1歳児》☆ 身の回りのことを自分でやろうとし、できた喜びを味わう。
- 《2歳児》☆ 保育者や友達と簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- 《3歳児》☆ 友達に自分の気持ちを伝えたり、友達の気持ちに気付いたりできるようにする。
☆ 冬の自然事象に触れ、興味をもって遊べるようにする。
- 《4歳児》☆ 冬の寒さを感じながら、思いきり体を動かして遊べるようにする。
☆ 季節の行事を楽しみながら、冬から春への自然の変化に気付けるようにする。
- 《5歳児》☆ 共通の目的に向かって、互いに力を出し合って活動し、やり遂げた満足感を味わえるようにする。
☆ 生活や遊びに見通しをもち、意欲的に活動を進めていけるようにする。



- 【幼】 2日（金）豆まき会・保育参観
- 【幼】 6日（火）おはなしポケット（年長）
- 【幼】 9日（金）一日入園・入園説明会
- 【幼】 13日（火）くりのみ集会
- 【保】 14日（水）体位測定
- 16日（金）避難訓練（火災想定）
- 【保】 17日（土）入所説明会
（新入所児対象）
- 21日（水）誕生会
- 【幼】 22日（木）栗駒南小学校との交流会
（栗駒南小入学予定の年長児）



- 1日（金）ひな祭り会誕生会
- 5日（火）保護者会役員会
- 6日（水）おわかれ会
- 11日（月）避難訓練（地震・火災）
非常食体験
- 【保】 体位測定
- 【幼】 12日（火）修了式予行練習
- 【幼】 15日（金）修了式（年長）
臨時休業（年中・年少）
- 【幼】 22日（金）第2学期終業式
- 【幼】 25日（月）学年末・学年始休業日
（～4/7）



【4月の保護者参加行事予定】

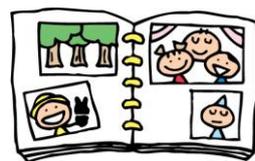
- ◎ 入園式・入所式 令和6年4月6日（土）10:00～
（新入園児・新入所児のみ）

【クラス記念写真について】

保育所全学年・年少・年中のクラス記念写真を撮影します。

期間は、2月13日（火）～2月16日（金）の間に行います。

クラス全員がそろって撮影ができますよう、体調管理をよろしくお願いします。



【幼稚園からのお知らせ】

◎ 保育参観について

2月2日（金）は保育参観があります。1年間のお子さんの成長を見ていただきたいと思います。詳細については12月22日に配布のおたよりをご覧ください。本日駐車証を配布しましたので、当日はフロントガラスの見えやすいところに置いてくださいますようお願いいたします。

年長児は午後から小学校の一日入学がありますのでよろしくお願いいたします。

（※きょうだい等で参観後の預かり保育を利用する方は、事前にお知らせをいただきました。当日はお弁当を忘れずに持たせてください。）

【保育所・幼稚園からのお知らせ】

◎ 防犯対策について

お子さんの送迎の際は門扉の鍵を忘れずに閉めてください。また、正面玄関は9時に施錠いたしますので、登園が遅れる際には連絡をいただきますようお願いいたします。



もうすぐ節分ですね。毎年行っている豆まきですが、「正しい豆まきの仕方」を参考に紹介します。

- ① 豆まきの前日までに、炒った福豆を升に入れ神棚に供えておく。神棚がない場合は、白い紙の上に福豆をのせ、目線の高いところに供えておく。
- ② 節分当日、鬼は深夜にやってくるといわれているので、豆まきは夜に行うのがよいそうです。福豆を入れた升は左手に、胸あたりで持ち、下手投げのように右手でまく。
まず、玄関、窓、戸口などを開け放ち、奥の部屋から順番に、外に鬼を追い出すように「鬼は外！」と声をかけながら豆をまく。まき終わったら鬼を締め出し、福を逃がさないようにするため、すぐに戸締りを行うこと。
- ③ 今度は「福は内！」と部屋に向かって豆をまく。玄関は最後に。
- ④ 豆まきが終わったら、1年の厄除けを願い、自分の年齢よりも1個多く豆を食べる。豆が苦手な人や数が多くなってしまふ人は、代わりに「福茶」（福豆を吉数の3粒入れ、さらに縁起担ぎの昆布や塩昆布、梅干しなどを入れたお茶のこと）を飲む。

これで豆まきは終了です。1年がより良い1年になりますように！



私たちができる災害対策 ～「防災アプリ」を活用してみませんか・・・～

1月1日の能登半島地震から1か月。ライフラインも復旧せず、多くの人々が避難所生活を送っています。私たちもいつ、どこで被災するか分かりません。最新の情報を取り入れながら防災グッズを揃えたり、家族間でどのように避難するか、集まるルールなど話し合ったりしておく、いざという時に役立ちます。

スマートフォンの「防災アプリ」は、災害時に役立つ情報が沢山あります。家族構成を入力することで、それぞれの家庭に必要な防災グッズが表示されるものもあるそうです。様々な防災アプリがありますので、使いやすいアプリを選び活用してみるのもよいかと思います。今回の地震、そして13年前の東日本大震災から得た教訓や経験をどう生かすのか、そして今何ができるのかを考え、実行することが私たちのやるべきことかもしれませんね。